

電源製品

出力保持時間延長モジュールの開発、量産

- 1次側に接続するタイプの ZBM-AC
- 汎用の AC-DC 電源、DC-DC 電源の出力側に接続するタイプ ZBM20、DBM20
- ZBM-AC・ZBM20：基板型タイプ、DBM20：DIN レール取り付け専用タイプ

2022 年 1 月 27 日

TDK 株式会社（社長：石黒 成直）は、TDK-Lambda ブランドの出力保持時間延長モジュール DBM20、ZBM20 及び ZBM-AC を新たに開発したことを発表します。TDK ラムダ株式会社（社長：八鳥 佐内）が 2022 年 2 月より受注を開始します。

出力保持時間延長モジュールは、弊社としては初めてラインアップする製品群であり、総称を e-hold^{*1} といいます。専用電源^{*2} の 1 次側に接続するタイプの ZBM-AC と、汎用電源の出力側に接続するタイプの DBM20・ZBM20 をご用意しており、お客様の用途に合わせて柔軟にご選定いただくことが可能です。

e-hold は、半導体プロセス装置向けの規格 SEMI F47 の出力保持への対応や、DX の一環として広まっているロボット関連機器にて出力保持時間延長のご要望が多いことを受け開発した製品群です。いずれのモデルも並列接続による保持時間のさらなる延長が可能と拡張性が高く、様々なケースで装置の安全稼働や、データセーブの時間の確保、装置の安全停止等の実現に貢献します。

安全規格については AV・情報・通信機器規格 IEC62368-1 を取得しております。DBM20 に関しては UL/cUL508 を、ZBM-AC に関しては IEC/EN62477-1（過電圧カテゴリ III）の認証も取得しておりますので、幅広い装置にご使用いただけます。

^{*1} e-hold は TDK ラムダの登録商標です。

^{*2} 専用電源：ZWS300RC-24/BM 及び ZWS300RC-24/RBM

主な用途

- FA、ロボット機器、半導体製造装置、ビルオートメーション機器、通信機器など

主な特長と利点

- 小型で出力保持時間延長の実現により装置の小型化に貢献
- 1次側接続タイプ（ZBM-AC）、汎用電源出力側接続タイプ（DBM20・ZBM20）
- ZBM-AC：シームレスな出力電圧保持が可能
- 世界の各種安全規格に適合

主な仕様：ZBM-AC

モデル	ZBM-AC162	ZBM-AC162/S
入力電圧上限	395VDC max	
保持時間 (Typ.) ^{*3}	200ms *290W 時	
充電時間 (Typ.)	4s	
補助電源	なし	あり (24VDC, 0.2A 出力)
動作周囲温度	-10 ~ +70°C	
冷却方式	自然空冷	
安全規格	IEC/UL/EN/CSA62368-1, IEC/EN62477-1 (過電圧カテゴリ III)	
サイズ (W×H×D)	54.0 × 42.0 × 170.0 mm	
機能	Power Fail 信号 (モジュールの状態を監視)	

主な仕様：ZBM20、DBM20

モデル	ZBM20-12	ZBM20-15	ZBM20-24 DBM20 (Fix モード)	ZBM20-24 DBM20 (VIN-1 モード)
入力電圧範囲	12VDC (11.5-14.4VDC)	15VDC (14.4-18.0VDC)	24VDC (23.0-30.0VDC)	24VDC (24.0-30.0VDC)
出力電圧	11VDC	13.8VDC	22.4VDC	23.0 ~ 29VDC
保持時間 (Typ.) ^{*3} 20A 出力時	380ms	380ms	ZBM20-24 : 380ms (22.4VDC 出力時) DBM20 : 250ms (22.4VDC 出力時)	
出力電力	220W	276W	448W	580W (29.0VDC 出力時)
充電時間 (Typ.)	40s			
動作周囲温度	-25 ~ +70°C			
冷却方式	自然空冷			
安全規格	IEC/UL/CSA62368-1 ※DBM20 のみ : UL/cUL508			
サイズ (W×H×D)	85.0 × 57.0 × 175.0 mm		ZBM20-24 : 85.0 × 57.0 × 175.0 mm DBM20 : 49.0 × 123.6 × 115.4 mm	
機能	DC OK 信号 (入力電圧印可状況を監視) Buffer 信号 (モジュール出力を監視) Ready 信号 (モジュールの状態を監視) Inhibit 信号 (内部のバルクコンデンサの電荷を安全に放電する際に使用)			

*3 最大負荷時の値です。負荷が小さい場合、出力保持時間をさらに延長できます

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で未来を引き寄せ（Attracting Tomorrow）、社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2021 年 3 月期の売上は約 1 兆 4790 億円で、従業員総数は全世界で約 129,000 人です。

TDK ラムダ株式会社について

TDK ラムダ株式会社は、信頼性・革新性の高い産業機器向け電源をグローバルに提供するリーディングカンパニーです。日本、中国、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの世界 5 極に研究開発拠点を置き、開発・製造から販売・保守までのフルファンクショナル体制でお客様のさまざまなニーズにお応えしていきます。詳細は、<https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/>をご覧ください。

本文および関連する画像は www.jp.lambda.tdk.com/ja/about/press/20220127_01.html からダウンロードできます。

製品の詳細情報は https://product.tdk.com/system/files/dam/doc/product/power/switching-power/pwr-acc/catalog/dbm_zbm_zbm-ac_j.pdf で参照できます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	pr@jp.tdk.com

製品に関するお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-507-039

平日 9:00～12:00、13:10～17:00（弊社指定の休日を除く）